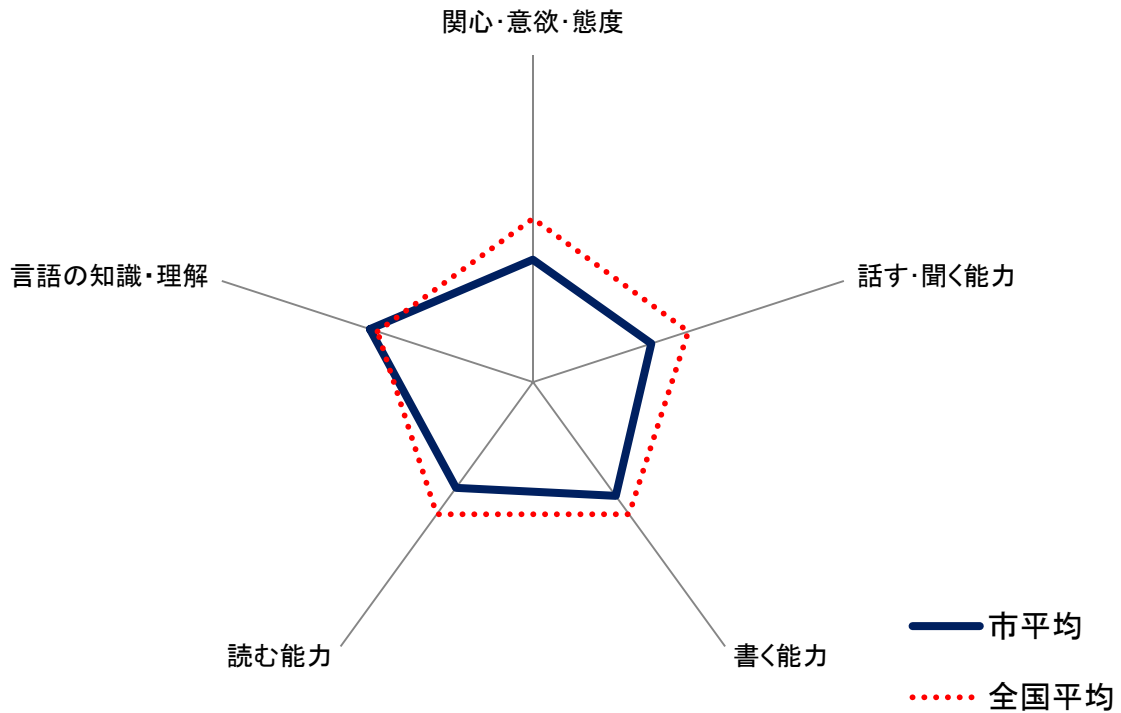


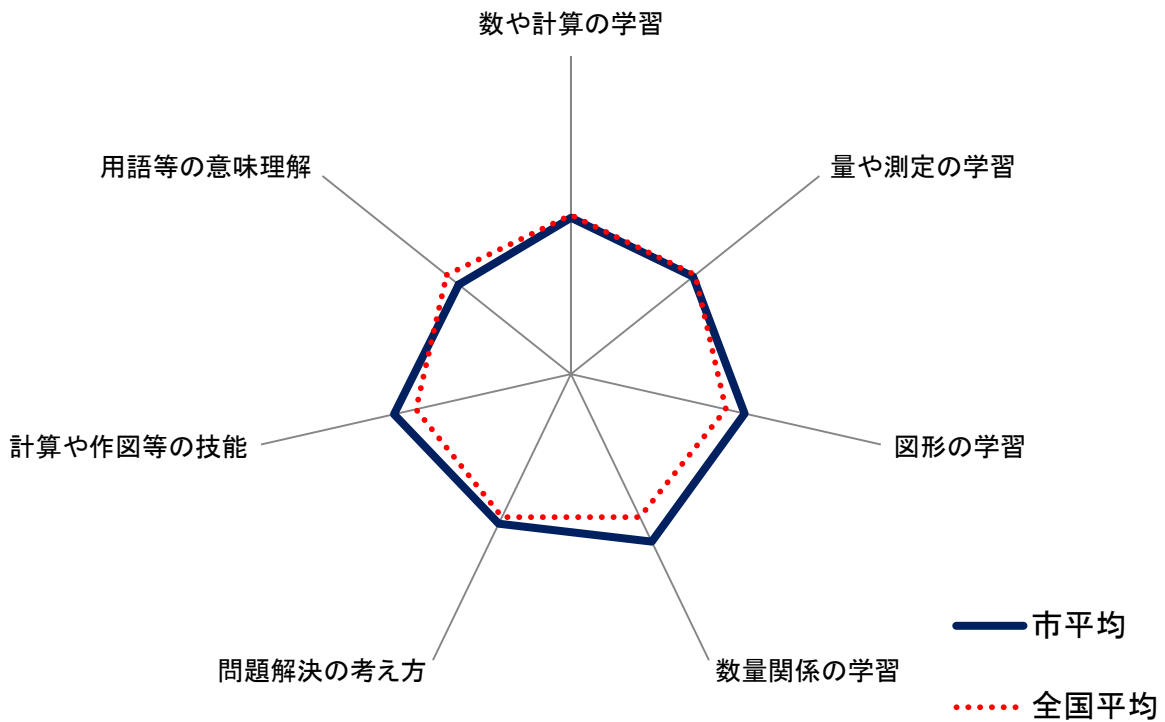
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

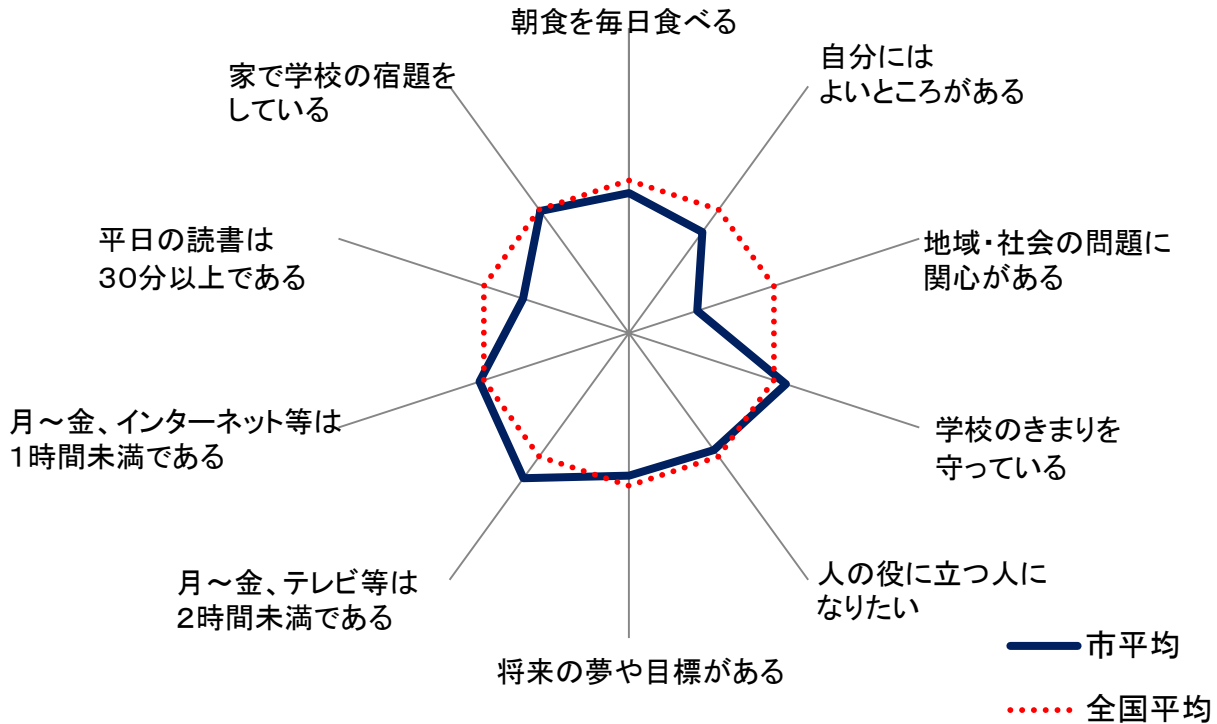
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 分析

算数は、全ての項目で全国平均とほぼ同じである。国語は、全ての項目で全国平均とほぼ同じか下回っており、特に「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」の各項目に課題が見られる。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、説明や報告をしたり、それらを聞いて感想や意見を述べたりするなどの言語活動を充実させることが大切である。

児童質問紙調査は、2項目を除いて、肯定的な回答が全国平均とほぼ同じである。特に「平日のテレビ等の視聴時間」の項目により傾向が見られる。「地域・社会の問題への関心」の項目に課題が見られ、地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会を多くするなど、興味・関心をもたせる指導の工夫が大切である。